【担当教員名】	対象学年	2	対象学科	栄養
│ 柵木聖也、瀧澤一騎 │	開講時期	前期	必修·選択	選択
	単位数	1	時間数	15

く概要>

健康増進および肥満予防を主目的とした様々なトレーニング法について、基礎的な科学理論を学習する。 また、それに併せ、競技力向上を目的としたトレーニングについても学習する。

<学習目標>

- 1. トレーニングの原則とその概要を理解する。
- 2. 各種トレーニング目標の立て方、トレーニング計画や具体的なトレーニング手段の作り方、トレーニング効果の評価方法などについて学ぶ。
- 3. 最近注目されているボールトレーニング・ストレッチングなどのトレーニングについて学ぶ。

回数	授業計画又は学習の主題		学習方法·学習課題
2	体力とトレーニングについて 脂肪を効率良く燃焼させるための全身持久カトレーニングについて 筋カトレーニング1 -その目的と概要について-		講義・アンケート 講義 講義
5	筋カトレーニング2 -その種類と方法について- 柔軟性トレーニングの種類(いくつかのストレッチング法)とその概要について 調整カトレーニングについて -コーディネーション能力を高めるには-		講義講義
7 	文部科学省「新体力テスト」について 		講義・レポート

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書 (必ず購入する書籍)	特になし			
参考書	スポーツトレーニング	浅見俊雄	朝倉書店	3700円
その他の資料	必要の都度配布する			

【評価方法】

出席状況、授業態度、期末試験、レポート

【履修上の留意点】

トレーニングの科学的理論を理解した栄養士になって欲しい。